

# 桜歯 ニュース

2020. 4. 15  
VOL.206



日本大学歯学部ホームページ： <http://www.dent.nihon-u.ac.jp/>



## 新入生の入学を歓迎いたします！

日本大学歯学部 学部長 本田 和也

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは令和となった新しい年号の最初の日本大学歯学部の入学生です。日本大学は、明治政府の初代司法大臣を務めた山田顕義伯爵を学祖とし、昨年130周年を迎えた伝統校であり、教育の理念を端的に表す言葉として「自主創造」を掲げています。自主創造とは、自ら考え、自ら学び、自ら新しい道を切り開いていくという意味です。

一方歯学部も、2016年に100周年を迎えた伝統のある学部です。歯学部の教育理念は、前身となる東洋歯科医学校を創設した佐藤運雄博士が唱えた「医歯一元論」です。医歯一元論とは、医学的基礎に立脚した歯科技術の向上と人格の教化を目指すという意味です。つまり、学生諸君は単に歯科技術を身につけるために学ぶのではなく医学的基礎、すなわち歯学を口腔や歯だけにとどめず、全身と関連させて統合的に学ぶべきであるということであり、この建学の趣旨は歯学部の教育方針にしっかりと根付いています。皆さんは、これらの教育理念に基づいて常に高い志を持ち、何事にも自ら積極的に取り組む姿勢を示し、基礎医学の知識と問題解決能力を十分に備えた人間性豊かな人格を有する歯科医師を目指してください。また、歯学部は文武両道、つまり学業に精励するとともに、クラブ活動など課外活動への参加も推奨しています。クラスやクラブでの活動を通して、互いに切磋琢磨し合える友人を多くつくり、充実した学生生活を過ごしてください。 (教授 歯科放射線学講座)

# 新入生の皆さんへ

## 新入生の皆さんへ

学務担当 今村 佳樹



ご入学おめでとうございます。日本大学歯学部は百年余の歴史を誇り、日本で最も同窓の多い歯学部です。令和3年には、新校舎が完成予定で、皆さんは29歯学部歯科大学の中でも、有数の歴史のある大学において、

もっとも新しい校舎で歯科医学を学ぶこととなります。この6年間、最高に恵まれた環境で、最大限に学んでいただきたいと思います。歯学部入学という一つの夢が叶ったわけですが、皆さんは歯科医師になって社会に貢献することを目的に本学に入学しました。本学への入学は、皆さんの本当の夢をかなえるための最初のステップにすぎません。皆さんが抱いた目標を忘れることなく、その目標に向かって邁進してください。大学はon your sideでサポートしてゆきます。

(教授 口腔診断学講座)

## 毎日を大切に過ごす

学生担当 宮崎 真至



歯学部に入學し、倫理観に優れた歯科医師を目指した生活が始まりました。これからの学生生活においては、いくつかの関門が待っていますが、それは各学年末での進級判定であり、第4学年における共用試験そして

歯科医師国家試験です。これらの関門を無事通過するためには、普段からの弛みない地道な努力が重要です。そのためにも、これからの6年間をどのように過ごすかが大切となります。その過程で、多くの人と出会うとともに勉学を通してお互いに助け合う友人を得ることになるでしょう。多くの人との交わりの中から、他人の心を慮るといふことの意味を理解し、豊かな人間性を備えた医療人になることができるはずで、学部では、皆さんを支援する様々なプログラムが用意されています。それらを有効に活用することで、有意義な学生生活を送ってください。

(教授 歯科保存学第I講座)

## Professionalism as a doctor

日本大学歯学部同窓会会長 小幡 純



新入生の皆さんご入学おめでとうございます。立派な歯科医師をめざし入学したことでしょ。う。

現在、医療においては質の高さが求められます。そのために確固たる知識と技量を取得する事が必要です。日本大学は総合大学です。他の歯科大学と異なり各学部との連携

をとりながら様々な分野で知識を得ることが出来ます。この恵まれた環境で知識の習得をしてください。

皆さんは入学時から同窓会の準会員になります。同窓会は100年の歴史を持ち、約9000人の会員が日本歯科医師会を始め全国で活躍し、また地域医療にも多大なる貢献をしています。そして同窓会は会員を生涯バックアップしていきます。

新入生の皆さん!卒業までの6年間の教育で好奇心をもって professionalism as a doctor を養ってください。

## 言葉と思考

後援会会長 横江 順



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これまでの皆さんのご努力に敬意を表すとともに、皆さんを支えてくださったご家族と関係者の皆様に祝意を申し上げます。

さあ、歯学部学生としての生活が始まります。その時々において、自分が発信する言葉は、ある意味をなしています。人は、様々な状況において、書き言葉・話し言葉、を使っています。そして、もう一つ、自分の心の中で自分との会話にも言葉を使っています。思考を巡らすためのものです。よく考えるとは、どういうことなのでしょう。言葉は思考の上澄みに過ぎません。言葉には、「内なる言葉」と「外に向けた言葉」があります。人の心を動かす言葉は「内なる言葉」です。なぜならば、人は思考の範囲の中でしか言葉をつくれぬ、からです。本学で学ぶ喜びを披露し、その過程において、思考を磨き、考えて考えて考えた先に、言葉が生まれることに気づくこと、それが、肝要です。

## 新入生の皆さんへ



学生会会長 吉田 貴政

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学生を代表してお喜びを申し上げたいと思います。皆さんは歯科医師への第一歩を踏み出しました。新しいステージに立って、期待や不安でいっぱいであることでは

う。歯学部は医療系学部ですので、皆さんが思い描いている大学とは少し違うかもしれません。1年生から6年生まで学生全員が歯科医師になる目標に向かって進んでいくこととなります。同じ学年の仲間や先輩、先生方と過ごす6年間は皆さんにとってかけがえのないものになると信じています。

さて、そんな素晴らしい6年間で待っている皆さんの学生生活を少しでも良いものとなるよう、学生会では様々な活動を行っています。小さな意見や悩みにも耳を傾けていこうと思っていますので、よろしくをお願いします。(第6学年)

## 新入生の皆さんへ



クラブ協議会会長 西川 昂佑

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これから6年間の学校生活を送る中で、様々な行事や活動があると思います。その中の1つが部活動です。日本大学歯学部には、体育部が25団体、文化部が9団体

あります。その中から自分の入りたい部活を選んで入ることができます。部活動はもちろん自分のやりたいことをやり、学生生活を充実させることができますが、それ以外にも先輩方との繋がりやOBの先生方との繋がりなど、クラブに入っていないと得られない貴重な経験がたくさんできます。また、違うクラブ同士の関係も多く存在します。

もちろん入部は強制ではありませんが、ぜひ皆さんクラブに入ってより充実した学校生活を送ってください。(第5学年)

## 事務局の紹介

**【教務課】** 入学時の学生証の発行から歯科医師国家試験受験に関する手続きまで、授業や試験などの勉学に関する事務手続きを扱っています。勉学上必要な事項は『学部要覧』や『授業計画(シラバス)』に記載してありますので、これらによく目を通してください。また、授業や試験に関する連絡は掲示やNU-Mailをもって行います。そのため、常に掲示板等を確認する習慣を身につけてください。

**【学生課】** 快適で充実した学生生活を送るために様々な支援を行っています。窓口では通学証明書及び学割の発行、忌引きや病気などによる欠席届や住所変更届などの諸届けの扱い、各種奨学金の手続きなどを行っています。また、クラス懇親会に対する助成手続、学生会やクラブ活動に関する相談や助言なども行っています。さらに、球技大会、桜歯祭、NU祭、日本大学体育大会、全日本歯科学生総合体育大会(歯学体)などの学生行事にも携わっています。

**【学生支援室】** 皆さんが学生生活を過ごしていく上での様々な問題について、学生の立場に立って相談に応じています。「こんなことを相談するのは恥ずかしい」などと気がねせず、気軽に訪問してください。6年間の学生生活では、辛いこと、困ったこと、誰かに話を聞いて欲しいこと、様々なことがあると思います。他人にとっては些細に思えることでも、本人にとっては、とても大事なこともあります。相談員は、インテーカーの資格のある教員(月曜日昼休み)に加え、日本大学本部学生支援センターより、臨床心理士が配置されています(火～金曜日)。守秘義務のある専門家が、皆さんの立場になって話を聞きますのでプライバシーは厳守されます。他者に話をすることで、気持ちが整理されたり、新たな視点に気付くことがあるかもしれません。学生生活に何らかの困難を感じた時、選択肢の一つとしてください。

**【保健室】** 保健室は、本学歯学部の学生・教職員を対象に、健康保持増進のための業務を担当しています。学生・教職員の皆様の大学生生活・教育研究活動において、心身ともに良好な健康状態で、より良く充実して過ごせるよう、学校医・保健師・看護師が、皆様の視点・価値観を尊重し、信頼される質の高い健康管理業務を心がけております。学生の皆様は、日頃より、自己の体調や健康状態に関心を持ち、正しい医学的知識を習得して、健康管理に心がけてください。大学生活の中で、悩みが生じたり、健康に関する相談がある場合は、保健室に相談をしてください。

**【図書館】** 学習や臨床、研究に必要な図書や雑誌を取り揃え、貸出・返却の手続き、他機関からの資料の取り寄せ、調べ方の案内、PCの貸出などを行います。図書館ホームページから各種検索データベースを利用して、幅広く学術情報を収集することができます。貸出状況・貸出履歴確認、購入リクエスト、メール質問などのオンラインサービスも利用できます。分からないことは図書館員に気軽にお尋ねください。

# クラス主任・ 担任メッセージ

## 第一学年

主任	山岡大	教授	基礎自然科学(物理)
担任	陸田明智	准教授	歯科保存学Ⅰ
担任	佐藤紀子	准教授	健康科学
担任	角田麻里子	助教	病理学
担任	渡辺孝康	助教	基礎自然科学(化学)

**山岡主任：** 難関を乗り越えてのご入学おめでとうございます。これから歯科医師になるための険しい道のりが始まります。毎年、歯科医師国家試験に合格して、約2000人の歯科医師が誕生しますが、6年後にこの2000人の中に如何に入るかが皆さんに課せられた課題です。これを乗り越えられるようにクラス担任一同がワンチームでサポートします。



**陸田担任：** ご入学おめでとうございます。大学生という新たなステージに期待と不安でいっぱいだと思いますが、歯科医師という明確な目標に向かって、勉学だけでなく、人間力も高めていくようにしてください。充実した学生生活が送れるよう支援していききたいと思います。



**佐藤担任：** 将来なりたい「自分」を考えましょう！この一年間、一か月、一週間、一日で達成したいことを決めましょう！得意なことを伸ばしますか？苦手なことを克服しますか？階段を一段ずつ進んでいけば、思い描いた自分に近づけるはずです。一所懸命やってみましょう！



**角田担任：** 新生生の皆さまご入学おめでとうございます。皆さんがきっと様々な期待や不安を胸に抱いているのではないかと想像されます。とはいえ、まずはこの1年間を大事に過ごしてください。そのために担任として少しでもお手伝いできればと思います。



**渡辺担任：** ご入学おめでとうございます。教養系科目を

中心とした第一学年での学修は、専門科目のベースになります。困難に直面したら焦らず、時に高校の学習範囲に返っての復習が重要です。皆さんが学修や課外活動など充実した学生生活を送れるようサポートします。



## 第二学年

主任	武市収	教授	歯科保存学Ⅱ
担任	大山哲生	専任講師	歯科補綴学Ⅱ
担任	三澤麻衣子	専任講師	医療人間科学
担任	尾崎愛美	助教	衛生学

**武市主任：** いよいよ第2学年から歯科医学に関連した授業や実習が始まります。今まで学んだことがない専門分野について学修するため、大きな期待と不安を持たれているのではないのでしょうか？悩みごとがあったら私たち担任がサポートしますので是非気軽に相談してください。歯学部生活を有意義なものにしていきましょう。

**大山担任：** 進級おめでとう。本年度からクラス担任となりました歯科補綴学第Ⅱ講座の大山です。2年生は基礎医学的な教科も増えて医療系大学に入学した実感も増すと思いますが、逆に苦勞も多くなってきます。予習復習をしっかりと行って実り多き一年を過ごしてください。

**三澤担任：** 「社会に求められる歯科医師になる」ならば、「授業中に友達も遊んでいたから」とか、「過去問がこなかったから」といった、勉強ができない理由を他人のせいにするのをやめましょう。周りがどうではなく、将来のために自分で努力をしていってください。

**尾崎担任：** ご進級おめでとうございます。第2学年は、歯科医学の講義や実習が始まり、歯学部生である実感が出てくると思います。試験やレポート提出、スライド発表などやる事が多く、忙しいと思いますが、有意義な一年を過ごしてください。担任として、皆さんが実り多き学生生活を送れるようサポートしていきます。

## 第三学年

主任	本吉満	教授	歯科矯正学
担任	田邊奈津子	准教授	生化学
担任	白玉博司	助教	口腔外科学Ⅱ

**本吉主任：** 今年はより専門的な教科も増え、歯科・口腔領域の臨床系科目の授業も受けるようになります。難関を乗り越えてここまで来られたのは皆さんの勉強の仕方が正しく、予習復習がしっかりとできていたからです。この1年は今まで培ってきた勉学への姿勢を貫き通せば乗り越えることは容易です。歯科医師となる皆さんにとって充実した1年間となるように日々の勉強を怠らずに頑張ってください。

**田邊担任：** 3年生の皆さん進級おめでとうございます。3

年生になって勉強や部活が忙しくなると思いますが、自分の時間の使い方について考え、行動して充実した学生生活を送って欲しいと思っています。担任として皆さんをサポートしたいと考えていますのでよろしくお願いします。

**白土担任：**皆さん進級おめでとうございます。第3学年では専門的な実習・臨床に即した講義が増えてきます。これまで身に付けてきた学修方法を基に、しっかりと計画を立てて充実した1年を過ごしてください。本年度も皆さんが良き1年を過ごせるよう、サポートしていきます。

#### 第四学年

主任	今井健一	教授	細菌学
担任	山崎洋介	准教授	解剖学Ⅱ
担任	伊藤智加	専任講師	歯科補綴学Ⅰ
担任	篠塚啓二	助教	口腔外科学Ⅰ

**今井主任：**入学してから早3年が経過し4年生に。あっという間だったと思います。年明けにはCBTとOSCEが控えます。単にパスするのではなく、余力をつけ5、6年生に進んで下さい。3年後どのようになりたいですか？学生としてのゴールが見えつつあります。ここからは将来の自分の姿をしっかりとイメージして取り組んで下さい。残りの3年も光陰矢の如しです。

**山崎担任：**「天は自ら助くる者を助く」とは中村正直による“God helps those who help themselves.”の名訳である。人を助けたり、人に助けられたりするのが世の常だが、“Self Help”＝「自助」こそが成功の核心であることを知るべし。自助の心で勉学に励んでほしい。

**伊藤担任：**進級おめでとうございます。第4学年は歯科臨床分野の講義および実習が多くなり、いよいよ「臨床」を意識する学年となってきます。そんな学年をサポートしていきたいと思います。また、CBTやOSCEもありますので目標をしっかりと見据えて、充実した学生生活を送って下さい。

**篠塚担任：**今年度から皆さんの学年を担当することになりました。第4学年は臨床系科目の講義や実習が多く、歯科医師としての基礎的な知識の集大成となる学年です。その確認として、後期にはCBTおよびOSCEの共用試験が待っています。充実した一年になるよう応援しています。

#### 第五学年

主任	米山隆之	教授	歯科理工学
担任	澤田久仁彦	専任講師	歯科放射線学
担任	関野麗子	助教	歯科麻酔学
担任	安田裕康	助教	歯科補綴学Ⅱ

**米山主任：**CBTとOSCEにパスして、いよいよ臨床実習が始まりました。これまでに身に付けた知識、技術、態度を基礎に、Student Doctorとして臨床を学ぶ新しいステップです。学修サイクルが大きく変化し、あっという間に1年が過ぎてしまいますので、意欲的に課題に取り組むとともに、国試

への備えも怠らずに充実した1年を送ってください。

**澤田担任：**いよいよ臨床実習が始まります。4年間で学んだ講義（知識）と実習（技術）で得たものを実践的に学修する学年です。CBT、OSCEでの経験を生かして乗り越えてください。歯科医師になる意識をより高めて、充実して過ごせるよう担任としてサポートします。

**関野担任：**新第5学年の皆さん、CBTとOSCEの難関を突破しての進級おめでとうございます。4年生までで学んできた知識と技術を十分にいかして院内実習に臨んで下さい。5年生は将来の自分の歯科医師像が少しずつみえてくる学年でもあります。心身ともに充実した1年になることを期待しています。

**安田担任：**進級おめでとうございます。第5学年は、今まで学んできた知識や技術を実際の臨床実習で活かし、また多くの先生と接する機会があり歯科医師になる意識を高められる学年であります。そのような大切な1年を充実して過ごせるようサポートしていきます。

#### 第六学年

主任	米原啓之	教授	口腔外科学Ⅱ
担任	津田啓方	准教授	生化学
担任	松本邦史	准教授	歯科放射線学
担任	中井久美子	助教	衛生学
担任	竹内義真	助教	総合歯科学

**米原主任：**歯学部での最終学年となりました。大学生生活6年間の集大成として、卒業を目指した各試験や卒業後の研修先とのマッチング、さらには最大の目標である国家試験など重要な行事が多くあります。これら乗り越えていくためには気力と体力の充実が必要です。長丁場ですので計画性を持って体調を崩さないように頑張ってください。

**津田担任：**6年間最大のイベントを迎える年になりましたね。「何事も早め早めに」、「自分の意思で」をキーワードに、充実した1年を過ごされてください。それがポジティブマインドで対象を乗り越えることのできるポイントです。我々はそのサポートをさせていただきます。

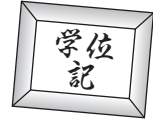
**松本担任：**皆さんにとって最も大切な1年が始まります。国家試験合格へ向かって、自らしっかりと予定を立て、万全の準備をしていきましょう。日々の努力は必ず実を結びます。みんなで一緒に乗り越えていこう。

**中井担任：**卒試・マッチング・国試とこの一年は大きな山がたくさん待ち構えています。自分のペースを崩さず着実に登り切ってください。私達も全力でサポートします。健康に留意しながら、悔いの残らないよう一緒に乗り切ってください。

**竹内担任：**本年度からクラス担任を務めさせていただきます。歯科医師臨床研修施設のマッチングをはじめ卒業試験や歯科医師国家試験など大変な1年になると思いますが、健康に留意し、悔いの残らない学生生活を送ってください。



## 127名に学士(歯学)の学位記を伝達 ～学部長賞などの各賞を17名に授与～



3月25日、本学部本館創設百周年記念講堂において、学位記伝達が行われました。本田歯学部長から学位記が伝達され、併せて学長賞、優等賞、学部長賞等の授与が行われました。同日、大学院歯学研究科修了者25名にも本学部第5講堂にて、博士(歯学)の学位記が伝達されました。



### 学長賞 滝澤慧大さんに学長賞

日本大学は各学部において、在学中の学業成績が最も優れていた者に学長賞を授与しています。本年度の受賞の栄誉に輝いたのは滝澤慧大さんでした。

**滝澤慧大**：この度は名誉ある学長賞にお選び頂き大変光栄に存じます。これも6年間ご指導ご鞭撻賜りました先生方のお陰と存じ、厚く御礼申し上げます。6年間の学生生活は息つく間もなく試験がありまさに茨の道でした。しかし友人・家族の多大なる支えがあり乗り越えることができました。仲間と過ごした日々を今後の人生の糧とし、この賞に恥じぬよう努力研鑽を重ね精進して参ります。



生生活を振り返ると無駄なことは一つもなく、全てが積み重なって今の自分があると感じています。ご指導ご鞭撻賜りました先生方には深く御礼申し上げます。歯科医師になった後の人生も日々の一瞬一瞬を大切に過ごしていきたいと思います。

**米山敏弘**：この度は素晴らしい賞を授かり、大変光栄に思います。このような賞を頂けるとは思っておりませんでしたので、嬉しいとともに驚いたというのが正直な感想です。

ともに学んだ同級生、支えて下さった先生方と力を合わせ、国家試験合格を目指し歩んだこの一年間は、まさに六年間の集大成というべきものでした。皆様の支えなくしてこの度の受賞はありません。心からの感謝を申し上げます。



### 優等賞 令和元年度卒業生3名に優等賞

学業成績が学長賞に準ずる者に授与されるのが優等賞です。本年度は前田智さん、藤野修平さん、米山敏弘さんの3名が受賞されました。

**前田 智**：この度はこの様な素晴らしい賞を頂き、大変光栄に思います。多くの先生方を始め、友人、家族の心温かい支えがあったからこそだと感じております。6年間を通じて関わらせて頂いた全ての方々はこの場をお借り致しまして、心より御礼申し上げます。今後も日々研鑽を積み、多くの方に少しでも恩返しを出来るよう日々精進して参ります。この度は誠にありがとうございました。

**藤野修平**：この度はこのような素晴らしい賞にお選びいただき、誠にありがとうございます。これも6年間支えてくださった方々のおかげであり、深く感謝しています。学



### 学部長賞 学部長賞を10名が受賞

優等賞に準じた功績を修めた者に授与される部科校長賞には、学業部門、学術・文化部門、体育部門、善行部門、その他があります。本年度は、学業部門：山口明日香、張替彩記子、新井田張、市川理沙、体育部門・その他：加藤博之、瓦井海年、その他：市川理沙、仮谷仁志、北畠有希子、松村達也のみなさんが受賞されました。



### 歯学部同窓会会長賞を3名が受賞

人物優秀で、学業・体育などの部門で優秀な成績を修め本学部の名誉を高揚した者、ならびに学生生活活動の推進に著しく貢献し、本学部の発展に功績が認められた者に授与される同窓会会長賞を、大熊理沙子、毛取はるか、玉熊寧々のみなさんが受賞されました。



山口明日香



張替彩記子



新井田 張



市川 理沙



加藤博之



瓦井海年



仮谷仁志



北畠有希子



松村達也



大熊理沙子



毛取はるか



玉熊寧々

## 「ひとつになる」

令和元年度卒業生代表 森山 鮎子

日本大学歯学部入門をくぐったあの日から、早いもので6年が経ちました。元号は平成から令和に変わり、私たちは令和初の卒業生となりました。新元号、新病院、新カリキュラム…新しいものに触れ、成長し続けられたのはひとえに全力でサポートして下さった先生方、教職員の方々のおかげです。

6年生に進級したての4月の私たちの雰囲気は、とてもまとまっていると言えるものではありませんでした。国家試験までの約10ヶ月間で学年全体の気持ちを1つにする、これは私たち代表の学生の頑張りだけでは成し得ません。先生方、教職員の方々

は勿論、6年生1人1人が「ひとつになる」意識を持ってくれたから出来たことだと思います。国家試験当日の朝の全員の引き締まった表情を、私は一生忘れません。最高の思い出をありがとうございました。



# 令和2年度 歯学部予算の概要

経理長 宮崎 啓一

令和2年度歯学部予算が3月開催の理事会で承認されました。予算計上した特徴的な事業計画及び収支状況は以下のとおりです。

## 1 予算計上した特徴的な事業計画

①障害者差別解消法に則った学生支援体制の構築（学生支援室の機能を充実し、安心・安全な学生生活を実現する）	《継続事業》
②オスロ大学との学術協定の締結	《新規事業》
③診療参加型臨床実習の重点化（卒業後の臨床能力の担保を図る）	《継続事業》
④新校舎新築工事（講義室、実習室、図書館、共用ラボを効果的に配置し、教育・研究環境を向上する）	《継続事業》

## 2 歯学部総合予算（事業活動）の収支状況

令和2年度 歯学部総合予算	
事業活動収入合計	68億9,200万円
事業活動支出合計	69億4,100万円
基本金組入額合計	△16億9,900万円
当年度収支差額	△17億4,800万円

前年度予算と比較すると、収入の部では、休・退学者数の増加、専門学校との定員割れ等により学生生徒等納付金の減収を見込んだ一方、歯科病院の経営努力により医療収入の増収が見込まれ、事業活動収入は2,9000万円の増収になりました。支出の部では、医療職の件数増がある一方で、消耗品などの常備品の見直しや新校舎建築工事の進行による建物等解体撤去費の減少により、事業活動支出は2億8,200万円減少し、教育活動収支差額は前年度比で3億1,100万円改善しました。また、基本金組入前当年度収支差額は4,900万円の支出超過、基本金組入後（将来の資産取得額控除後）は17億4,800万円の支出超過となりました。

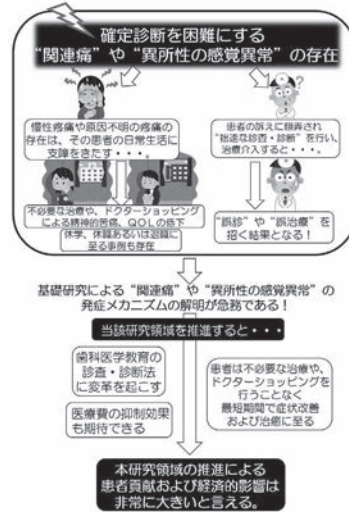
令和2年度は第Ⅱ期新校舎新築工事が引き続き行われ、関連費用は19億7,000万円を計上しております。第Ⅱ期工事が完了するまで厳しい財政状態が続きますので、医療収入の増収とともに学生の休退学の減少につとめ、予算の執行に当たっては、効率的・効果的に対応するようお願いいたします。

※基本金組入額 学校法人が必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、事業活動収入のうちから組み入れた金額

いま夢中で、この仕事！

# ペインクリニック的アプローチを必要とする歯内関連疾患の治療

清水 康平



私の専門領域は「歯内治療学」とくに「ペインクリニック的アプローチを必要とする歯内関連疾患の治療」です。本分野を専門とした経緯ですが、自身の在学期間中に、様々な歯科疾患の中でも、とくに「難治性の歯内疾患」や「原因不明の歯痛」で苦しん

でいる患者様が数多く存在することを痛感したことに由来します。従来の歯科医療は、患者様が口腔領域の疼痛症状を訴えたら、概ねその付近に何らかの原因があると考えられ、診断名も臨床的に分類されてきました。しかしながら当初より、「原因不明の歯痛」の存在は認識されている一方で、従来型の診断法では対応できていなかったのが現状です。このような症状に対し、歯科医師は、確定診断できなければ経過観察せざるを得ませんが、その間、患者様は疼痛に苦しむこととなります。一方、患者様の訴えに翻弄され「不明確かつ拙速な検査・診断」を行い、治療介入を行えば、結果として「誤診」や「誤治療」を招く結果ともなるジレンマがあります。

現在、原因不明の口腔顔面痛発症メカニズムの詳細はいまだ不明な部分が多く、今後新たな検査・診断法を構築し、更には新たな治療法を開発していくには、その解明が必須です。私の専門領域では、特に臨床上問題となる歯内疾患発症後の“関連痛”や“異所性異常疼痛”の発症メカニズムにフォーカスを絞り、その解明を目的として、基礎および臨床の両面から研究を遂行しています。他医療機関では難症例とされ治癒に至らなかった症例に取り組み、一人でも多くの患者様を慢性疼痛から救済し、本学の存在意義を社会に発信し続けることができることは、私にとって至上の喜びです。今後も常に学術論文、教科書、学会ガイドラインおよび国家試験の最新の内容を意識し、患者さん、研修医および学生にとって有益な場を提供できるよう尽力いたします。

(准教授 歯科保存学第Ⅱ講座)



## 令和元年度 第2回FD講習会

FD委員会委員 高見澤 俊樹

広義の意味において、Faculty Development (FD)とは、教員の質向上を目指す取り組みである。FDは、教員の行う研究活動への指導・サポートも含まれるが、FD活動の大部分は教員の教育活動に関するものである。すなわち、FDとは「大学教員の教育能力を高めるための実践的方法であり、大学の授業改革のための組織的な取り組み」である。本学においてもFD委員会を設置して様々な取り組みを教員対象に行っている。その一環として、年二回の講習会を開くことで、教育に対する教員の意識改革を促している。

昨年12月に開催されたFD講習会は、「ティーチング・ポートフォリオ」についてであった。この講習内容を選んだ背景は、日本大学本部FD推進センターが計画している教育状況調査票作成の開始に伴い、ティーチング・ポートフォリオを導入する予定があり、歯学部教員にもこれについて理解を深めて頂く意図からである。講義は、「JPFF実践的FDプログラム・オンデマンド講義サービス」を利用したビデオ講義であった。講義の要約として、「ティーチング・ポートフォリオ」とは、自らが行った教育活動をエビデンスによって裏付けた記録であり、これによって自らの教育活動を振り返ることから、教育の質向上が期待できるということであった。また、ティーチング・ポートフォリオは教員の教育評価にも活用できることから、国内外の教育機関においてこれを利用する動きが広まりつつあるとのことであった。一方、講義を受けた個人的感想としては教員が日常的に「教育的振り返り」を行うことは、教育の質向上に寄与することは疑いがないだろうが、これを本学で運用する際には、本学の特徴に沿った形にする必要もあるだろうとも感じた。

(准教授 歯科保存学第I講座)



## 令和元年度全学 FDワークショップ

小平 晃久

令和元年9月5、6日に全学FDワークショップが開催され、日本大学の様々な学部から40名ほどの参加者が集まりました。ワークショップは初年次教育のシラバス作成を題材に、6～7名の班に分かれて討議や全体への発表を繰り返して、2日間かけてシラバスを作成しました。この2日間を通して、カリキュラムの問題点の抽出や対応を体験することができ、日本大学教育憲章に則ったカリキュラム作成の重要性を深く感じました。(助教 歯科補綴学第Ⅲ講座)



## 日本大学 学生FD CHAmmit2019に参加して

横山 裕乙

12月に行われた「CHAmmit(チャミット)2019」に参加しました。これは、様々な学部の教職員や学生が集まり、グループワークを行い教育改善を目指すイベントです。他学部の方々と交流することで、共感や違いを認識し、「気づき」を得ることができました。大学では、教職員による一方的な知識教授ではなく、「自ら」という主体性が求められます。今回の「気づき」により、自ら学び、自ら考え、行動する契機とすることができたと思います。(第4学年)





## 教員 紹介

### 「だからこうなるんだ！」 の楽しさを

藤田 智史



2019年10月に日本大学歯学部基礎自然科学分野（生物学）教授に就任いたしました。歯科医師を育成するためのスタート地点における教育を担当するというので、その責任の重大さを改めて痛感しています。以前とは異なり、現

在の歯科医師国家試験は相当の知識量と思考力を問う内容になっています。これを聞くと憂鬱になる人が多いと思います。一方で、専門的な内容を学修していると、「なぜ?」、「どうして?」という疑問が沸き、講義なり自己学習なりでその背景を理解した時、「なるほど!」、「だからこうなるんだ!」とちょっとした感動を覚え、満たされた気持ちになった経験は誰にでもあるのではないのでしょうか?

平成28年度版モデルコアカリキュラムには、「歯学生に求めたいこと」という項目の中に、「学問は先人の積み重ねの上に成り立つものであることから、入学した最初の授業から学問の尊さを感じ取り、一中略一、学修に臨まれない。」との一文があります。その先人の積み重ねとは、すなわち研究です。研究は高等教育機関である大学の本質的な使命です。研究は疑問に対して仮説を立て、検証し、その結果を論文として発表しなければなりません。その過程で、何がどこまでわかっているのかを集約し、客観的になぜそうと言えるのかを表現することが求められます。そして、「だからこうなるんだ!」という瞬間がおとずれます。この瞬間は研究者冥利に尽きるわけですが、実はこの長く苦しい過程を経て得られる研究での楽しさは勉強の楽しさと相通じるものです。そして、その快楽を知る者こそ勉強の楽しさを伝えることができると思っています。

自分は日本大学歯学部で多くの先生方にこの楽しさを教えて頂きました。深く感謝を申し上げます。これから、6年間の勉強を始める学生さんに、「だからこうなるんだ!」の楽しさと先人が積み重ねた学問の尊さを、臨床、研究の経験を活かして伝えていきたいと思っています。（教授 基礎自然科学分野）

#### 【略 歴】

平成12年日本大学歯学部卒業。平成16年日本大学大学院歯学研究科修了。本学助教、スタンフォード大学医学部客員助教、本学准教授を経て、令和元年10月本学教授。博士（歯学）。44歳。



人生の道しるべ

### 「仕事が早く終わる人、 いつまでも終わらない人の習慣」

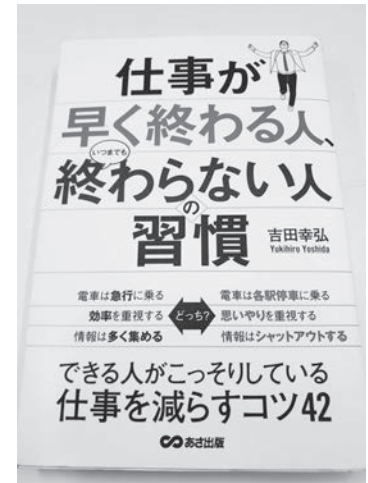
吉田 幸弘著

西尾 健介

この類の本は、読んでも参考にならないと考えていましたが、ある日テレビで、この本が特集されており、興味本位で購入しました。読んでみたら、自分に当てはまることが多く、役に立つ内容でしたので、紹介いたします。学生、教職員問わず、当てはまることが少なからずあるかと思います。少しでも、皆さんの生活にプラスになれば幸いです。

この本は、様々なシチュエーションにおいて、仕事が早く終わる人、終わらない人の例を挙げて、解説しています。例えば、仕事が早く終わる人は、不安材料を書き出し、終わらない人は不安材料を頭の中で片付ける、という項目があります。こんなこと、言われなくても分かります、やっていますという人も多いと思いますが、実際に自分のやるべきことを把握できていない人もいるのではないのでしょうか。各々、やらなければいけないことは少なからずあると思います。例えば、部活動などでチームを強くするために何をすべきか、そういうことは十分に把握できているのでしょうか。大学院生は自分の仕事を進めるうえで、何が優先事項か把握できているのでしょうか。一見、書き出す行為は時間がかかり、その方が時間の無駄だと思う人もいるかもしれませんが、全て把握できているという人もいます。しかし、やるが多すぎて何をしたいかわからない、優先順位がわからないと思っている人は、ぜひ一度、紙に書き出してみてください。頭の中が整理されて、何をすべきかはっきりしてくると思います。

この本は、こういった内容が、幾つもの項目に分かれて記載されています。全てが正しいとは思いませんが、もしかしたら、少しは無駄を省けるかもしれません。（助教 歯科補綴学第I講座）



## 本年度の第1～5学年 授業について

学務委員会  
臨床実習運営協議会

今年は東京オリンピックが7月24日から8月9日まで、パラリンピックが8月25日から9月6日まで、それぞれ開催されます。その影響により全日本歯科学学生総合体育大会(歯学体)が例年の日程で開催できない可能性がありました。そのため本年度は、学生が歯学体に参加できるよう考慮した日程で授業が組まれています。例年、第1～4学年では、前期授業が7月中旬に終了し、8月下旬から実施されていた定期試験ですが、本年度に限り、前期授業終了日の翌日7月17日から実施されます。また、9月上旬より始まり12月下旬まで実施されていた後期授業は、本年度は8月24日に始まり、12月11日に終了となります。さらに定期試験は12月14日から実施されます。本年度は、授業日程終了後すぐに定期試験が実施されることから、学生諸君には計画性をもった自己学修を期待します。

また第5学年では「臨床実習の評価方法」「隣接医学Ⅲの評価方法」「後期時間割」に変更があります。

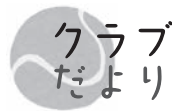
臨床実習の評価はこれまで、第1～5教育診療科とPOS実習の6分野の合計で評価していました。本年度からは、成績評価点を得るためには、2つの要件を満たす必要があります。ひとつは、6分野の評価をそれぞれ個別に判定し、全てが基準を超えること。もうひとつは、本年度から本格運用される臨床実地試験に合格することです。基準を満たさない教育診療科等の評価がひとつでもあった場合や臨床実地試験に不合格だった場合は、臨床実習の成績評価が得られません。

小児科や耳鼻咽喉科など7教科を学ぶ「隣接医学Ⅲ」の定期試験および追再試験は、これまで7教科それぞれ行っていました。本年度からは7教科すべての内容を含む定期試験1回、追再試験2回(通常は1回)に変更になります。

また、第5学年後期は、これまで月～金曜の7時限目に座学の授業が行われていましたが、本年度からは、水曜午後に座学の授業が集約され、他の曜日は終日臨床実習を行うこととなります。

本年度は、このような変更があることに加え、土曜日および祝日にも授業が設定されている日があります。シラバス等をよく確認した上で受講してください。

	例 年	令和2年度
前期授業	4月上旬～7月下旬	4月 1日～7月16日
前期定期試験	8月下旬～9月上旬	7月17日～28日
後期授業	9月上旬～12月下旬	8月24日～12月11日
後期定期試験	1月中旬	12月14日～21日



## 水泳部

主将 村上 怜子

水泳部は先輩、後輩間の仲が良く、雰囲気の良い魅力です。自分の泳力にあった練習ができ、無理なく楽しんで泳いでいます。また、水泳経験に関係なく、全員が試合に出て得点を取ることができるため、一人一人が活躍でき、部員の団結力も生まれ、デンタルでは毎年最高の感動を味わえます。日頃よりご支援、ご協力して下さる先生方や関係者の皆様には心より感謝申し上げます。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。(第4学年)



## 新型コロナウイルス感染症への 対応について

新型コロナウイルスへの対応について、歯学部ホームページに特設ページを設置しました。ご確認ください。  
<https://www.dent.nihon-u.ac.jp/about/corona/>

The screenshot shows the website's navigation menu with options like '歯学部 受験生の方', '在学生の方', '卒業生の方', etc. A prominent banner reads '広い視野と高い見識をもつ 人間性豊かな歯科医師をめざして'. Below it, a section titled '新型コロナウイルス感染症への対応について' includes a 'お知らせ' (Notice) dated 2020.03.16 regarding COVID-19 response for students and staff.

## NewsPlus α

### ☆令和元年度第2回自衛消防訓練の実施

3月16日(月)実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の国内流行に伴い、延期となった。

### ☆令和元年度第2回医療安全研修会・院内感染予防研修会・個人情報保護研修会の開催

新型コロナウイルス感染症の国内流行に伴い、社会的にも大規模集会在自粛される傾向にあることから、2月21日(金)17時15分より、創設百周年記念講堂で各部署代表者による縮小形態で開催された。

### ☆令和元年度病棟消防訓練の実施

2月17日(月)16時より、病棟消防訓練が行われた。今年度は第1会議室において避難経路の確認、動画を使っでの救助袋の取り扱いの確認を行った。飯沼病院長はじめ口腔外科医員4名、麻酔科医員3名、看護室3名、管理課2名、庶務課1名が参加した。

特に休日や夜間の時間帯は限られた人員の体制であり、連携が必要である。参加されなかった方も、医療安全のポケットマニュアルの「防災のてびき」を見ていただきたい。

### ☆【令和2年度ポスト・ドクトラル・フェロー、リサーチ・アシスタント、ティーチングアシスタントが決定】

PD…今井亜理紗・渡辺典久

RA…梶原美絵

TA…生田目大介・宮 千尋・山縣加夏子・小笹 佳奈・杉村 留奈・高橋 奈央・村上 尚希・横江 将・嘉悦 峻・小助川聖史・清水なつ生・高野 了己・中村 健志・廣瀬 健佑・星 まなみ・小林 達朗・相馬 千紘・遠山由理香・西村 調・若松 賢吾

## デンタルについて

学生課

第52回全日本歯科学生総合体育大会は、東京オリンピック・パラリンピック開催により、競技会場、審判員の確保が困難なことから、例年の冬期部門は、ラグビーフットボール、アメリカンフットボール、スキーの3競技のところ、硬式テニス、バドミントン、バレーボール、バスケットボール、アーチェリーの5競技が追加され開催される予定でしたが、昨今の新型コロナウイルス感染症対策に伴い、参加者及び関係者の健康・安全面等を考慮し、冬期開催部門すべての競技が中止となった。

なお、夏期開催部門については、今後の感染拡大や重症度の状況等を注視し、適宜検討することとなりました。

## 令和2年度 第1回 歯学部進学相談会

日 時：6月21日(日) 10時00分～13時00分

(受付は12時30分まで)

場 所：日本大学歯学部本館7階(受付)

概 要

### ●個別相談

本学教員、職員及び在校生が各種相談を承ります。

### ●全体説明

本学での学びやキャンパスライフ、入試方法についてご説明いたします。

### ●模擬授業

本学教員による模擬授業を行います。

### ●体験実習(事前予約が必要です)※定員20名(予定)

本学教員と学生が受験生に体験実習を行います。

参加希望の方は日本大学歯学部ホームページからお申し込みください。

体験実習への参加は受験生のみとなります。

### ●校内見学(当日申込み)※定員30名×2回

平成30年10月に開院した新歯科病院棟を見学いただけます。

※場所・概要は変更する場合があります。

## 第1回 専門学校進学相談会

日 時：6月21日(日) 10時00分～13時00分

場 所：日本大学歯学部1号館4階(専門学校講堂)

概 要

●個別相談：本学専任教員が各種相談を承ります。また、衛生専門学校では現役学生からの話を聞くことができます。

●校内見学：随時

●体験実習

《技工専門学校》

技工操作の一部として金属の研磨体験ができます。

(随時)

《衛生専門学校》

11:00より専任教員による実習体験を行います。

※両校とも体験実習への参加は受験生のみとなります。

## 令和2年度 第1回 歯学部公開講座

毎年春に開催しておりました歯学部公開講座は、  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただきます。

次回は11月を予定しております。詳しくは日本  
大学歯学部ホームページをご確認ください。  
<https://www.dent.nihon-u.ac.jp/>

### 学 事

#### 課程博士 (令和2年3月25日付)

The teeth and dentition of Monacanthidae revisited  
tomographically

(断層影像法によるカワハギ科魚類の歯と歯列の再考)

金沢 紘史

顔面皮膚の痒み刺激は三叉神経節内に macrophage を誘導する

大槻 克彦

舌乾燥ラットの延髄に出現する活性型アストロサイトの分布様式

小野瀬弘記

顔面皮膚の histamine 刺激によって活性化するミクログリアの動態

米本 久史

舌の癌性疼痛発症における protease-activated receptor 2 の役割

赤坂 竜太

Butyric Acid in Saliva of Chronic Periodontitis Patients  
Induces Reactivation of EBV

(慢性歯周病患者唾液中の酪酸はEBVの再活性化を誘導する)

小池 亮

Anatomical and pathophysiological profiles of cerebrocortical  
responses to stimulating peripheral organs innervated by the  
maxillary nerve

(上顎神経支配の末梢器官刺激に対する大脳皮質の解剖学的及び病  
態生理学的特性)

坐間 学

An experimental study of wound healing after applying a  
gelatin-based hydrogel sheet to the resected part of rat  
submandibular gland

(ラット顎下腺切除部にゼラチンベースハイドロゲルシートを用い  
た創傷治癒の研究)

三宅 悠介

Usefulness of recombinant His-ppIL- $\alpha$  and its specific Ab  
for the analysis of ppIL-1 $\alpha$  function

(ppIL-1 $\alpha$ の機能解析におけるHis-ppIL-1 $\alpha$ とその特異的抗体の有  
用性)

佐田 英理

Application of oxytocin with low-level laser irradiation  
suppresses the facilitation of cerebrocortical excitatory  
propagation by partial ligation of the infraorbital nerve in  
rats: An optical imaging study

(オキシトシン投与と低出力レーザー照射は眼窩下神経半結紮に  
よって増大するラットの大脳皮質興奮伝播を抑制する：光学計測  
研究)

野間 大地

Orexin facilitates GABAergic synaptic transmission by  
activation of postsynaptic PKC without an increase in  
endocannabinoid in the rat insular cortex

(オレキシンはラット島皮質において内因性カンナビノイドの増加  
なしにシナプス後細胞のPKCを活性化してGABA作動性抑制性シナ  
プス伝達を促進する)

千喜良 緑

ユニバーサルアドヒーズの塗布法がエナメル質接着強さおよび  
表面自由エネルギーに及ぼす影響

今井亜理紗

Enamel bond durability of universal adhesives in self-etch  
mode under different degradation conditions

(温熱負荷ならびに長期水中浸漬がユニバーサルアドヒーズの  
エナメル質接着耐久性に及ぼす影響)

鈴木 総史

酸蝕歯予防への自己集合性ペプチドP<sub>11-4</sub>の応用 一超音波透過法  
および光干渉断層画像法による検討一

須田 駿一

酸蝕がユニバーサルアドヒーズのエナメル質接着性および超音  
波縦波音速に及ぼす影響

矢吹 千晶

Epstein-Barr virus reactivated by persistent apical  
periodontal pathogens induces interferon- $\gamma$  expression

(根尖性歯周炎病原体により再活性化されたEpstein-Barr virusは  
interferon- $\gamma$ の発現を誘導する)

氷見 一馬

Epstein-Barr virus LMP1 induces IL-8 production via  
regulation of the NF- $\kappa$ B pathway in human gingival epithelial  
cells

(EBV LMP1はNF- $\kappa$ Bの活性化を介して歯肉上皮細胞からのIL-8  
産生を誘導する)

渡辺 典久

残存骨量、顎義歯およびリコンストラクションプレートが辺縁切  
除後の下顎骨に及ぼす力学的影響

加瀬 武士

アクリルレジンと長石質系陶材の接着に対する2液性シラン処理  
剤と亜硫酸ナトリウム含有プライマーの併用効果

赤羽 俊亮

装着材料の違いがインプラント支持セラミック補綴装置の破壊強  
度に及ぼす影響

守屋 雄太

乳歯列期の歯列・咬合の発育変化と運動能力との関連性に関する  
研究

小林 史子

パノラマX線、歯科用コーンビームCTおよび医用CTにおける  
下顎下縁皮質骨厚さ計測の精度と信頼性

林 悠介

TNF $\alpha$  signaling is involved in the enhancement of  
hypersensitivity in the adulthood-injured face associated  
with facial injury in infancy

(TNF $\alpha$ シグナルは幼児期顔面損傷に起因した成体期顔面損傷にお  
ける痛覚過敏の増強に関与する)

相馬 久実

パーニングマウス症候群の病態に関する内分泌学的検討

関根 尚彦

Glucose transporter 4 mediates LPS-induced IL-6 and IL-1 $\alpha$  expression under the high glucose condition on osteoblasts  
(高濃度グルコースはGlucose transporter 4を介して骨芽細胞におけるLPS誘導性のIL-6とIL-1 $\alpha$ 発現を促進する) 加藤駿一郎

## 令和2年度上村安男・治子研究費 給付者一覧

(所属・資格は3月31日現在)

生理学講座	准 教 授	篠田 雅路
細菌学講座	教 授	今井 健一
歯科保存学 I 講座	准 教 授	高見澤俊樹

## 令和2年度日本大学歯学部 佐藤研究費(研究)給付者

(所属・資格は3月31日現在)

### (口腔科学系)

解剖学第 I 講座	准 教 授	藤原 恭子
解剖学第 II 講座	准 教 授	山崎 洋介
生理学講座	助 教	林 良憲
生化学講座	准 教 授	田邊奈津子
病理学講座	教 授	浅野 正岳
細菌学講座	准 教 授	田村 宗明
薬理学講座	教 授	小林 真之
歯理工学講座	准 教 授	小泉 寛恭
衛生学講座	准 教 授	田中 秀樹
法医学講座	専任講師	近藤 真啓
口腔診断学講座	准 教 授	岡田 明子
歯科保存学第 I 講座	教 授	宮崎 真至
歯科保存学第 II 講座	准 教 授	武市 収
歯科保存学第 III 講座	助 教	間中総一郎
歯科補綴学第 I 講座	助 教	西尾 健介
歯科補綴学第 II 講座	助 教	秋田 大輔
歯科補綴学第 III 講座	准 教 授	小峰 太
歯科矯正学講座	教 授	本吉 満
小児歯科学講座	助 教	武井 浩樹
歯科放射線学講座	助 教	出澤 幸
歯科麻酔学講座	教 授	大井 良之
摂食機能療法学講座	助 教	佐藤 光保
口腔外科学講座	教 授	外木 守雄
臨床医学講座	教 授	米原 啓之

### (基礎科学系)

基礎自然科学分野(化学)	助 教	渡辺 孝康
--------------	-----	-------